

(様式4)

情報公開文書

課題名 : 泌尿器感染症の治療成績と予後解析に関する後方視的研究

研究期間: 臨床研究審査委員会承認日～2031年3月31日

研究開始予定日: 臨床研究審査委員会承認日～

1. 研究の対象

2000年～2031年までの期間に泌尿器感染症と診断され、当院で通常診療により手術療法、あるいは薬物療法を受けた方。

2. 研究目的・方法

泌尿器感染症に関しては、同じ病気であっても原因菌が異なり、どのような治療が効きやすいか、あるいはどの治療が最も有効であるか、外科的治療が必要かどうかなど、未だに不明な点が多くあります。この研究では、これらの治療を受けた患者さんのカルテデータから、どのような特徴をもつ病気に対して、何の治療が最も良いかを明らかにすることを目的とします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類 ※試料…血液、組織、細胞、体液、排せつ物などヒトの体の一部

情報: 病歴、治療歴、治療効果、副作用等の発生状況 等のカルテデータ

4. 外部への試料・情報の提供

浜松医科大学及び関連病院にてデータの集積を行います。データの提供は電子的配信で行います。データを作成するにあたっては、個人を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、研究責任者あるいは研究分担者が保管・管理します。

5. 研究組織

研究代表者: 浜松医科大学 泌尿器科学講座 講師 田村啓多

共同研究機関: 磐田市立総合病院 泌尿器科 大塚篤史

聖隷三方原病院 泌尿器科 古瀬洋

遠州病院 泌尿器科 田仲広基

浜松医療センター 泌尿器科 永田仁夫

中東遠総合医療センター 泌尿器科 松本力哉

藤枝市立総合病院 泌尿器科 伊藤寿樹

6. 個人情報の取扱い

試料や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。試料や情報は、当院の研究責任者及び試料や情報の提供先である浜松医科大学が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

2026年4月10日作成

(様式4)

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

浜松医療センター 泌尿器科 永田仁夫(当院研究責任者)

住所:静岡県浜松市中央区富塚町 328

電話:053-453-7111(病院代表)

研究代表者:

浜松医科大学 泌尿器科学講座 講師 田村啓多